

京都大学工学部建築学教室創立100周年記念
京都大学基金「建築百周年」
ご支援のお願い

京大建築会会長 金多 潔
京都大学工学部建築学科長 富島義幸
(京大建築会副会長)

京都大学建築学教室は2020年に創立100周年を迎えます。これを記念して、京都大学基金に「建築百周年」枠を設けました。環境が急激に変化する中で、現代社会が要求する高度で多様な機能を持つ建築空間を実現するためには、基礎的分野の研究、先端的分野の研究を推進するとともに、建築全体を総合的に見据えた研究が必要となります。京都大学建築学教室では、基礎的・先端的分野について質の高い教育と研究を推進する所存ですが、それには教職員の努力のみならず安定的な財政基盤も重要となります。

この資金を利用して、創立100周年記念事業（記念出版、国際ワークショップ、記念シンポジウム等）に加えて下記の事業を実施し、次世代人材の育成を進めてまいります。皆様の温かいご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

・学生の教育環境の改善と支援

建築学科・建築学専攻紹介冊子等の制作、学部教育に関わる非常勤教職員給与・交通費の補填、3年生への研究室説明会・懇談会、卒業設計優秀作品の展覧などを行います。

・若手研究者の育成

建築学専攻ウェブサイトによる研究情報発信の強化、博士後期課程進学者向けの特別講演会、若手研究者向け長期海外研修制度の整備、共用設備の購入などを行います。

・国際学術ネットワークの拡充

学生の海外学術渡航支援、海外協定校との国際共同研究の推進、京大建築会の海外支部設置構想（仮）による本学留学経験者のネットワーク整備などを行います。

・産学連携の推進

実務経験のある非常勤講師等による講義・演習の支援、分野横断型・包括的な共同研究の実施、教育・研究の成果の社会還元やプロジェクトへの反映などを京大建築会とともに進めます。

寄付金額は、一口10,000円とさせていただきますが、一口未満の任意の金額でのご寄付もありがたくお受けいたします。「京都大学基金」の特典、税法上の優遇措置も適用されます。

末筆ながら、皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

敬 具

※ご注意：インターネットからの振込は「建築百周年」に届きませんので、ご注意ください。ご寄付いただく際には、2019年7月頃に郵送で差し上げた振込用紙をご利用下さい。改めて振込用紙が必要な方は、京大建築会事務局 (kenchikukai@archi.kyoto-u.ac.jp) までご連絡ください。